

平成27年度 山形県産業教育フェア商業専門部イベント報告 (第61回山形県高等学校生徒商業研究発表大会)

1. 期 日 平成27年10月27日(火)～28日(水)
2. 会 場 米沢市南部コミュニティーセンター
3. 目 的 大会を通して、中学生をはじめ保護者や企業関係者などに対して商業教育を広くPRし、県民に商業教育の現状を理解してもらう。
4. 参 加 者 6校 58名
研修参加者：山形県立米沢商業高校生80名

5. 審 査 員

委員長	税理士・経営学修士	星野 敬一
委 員	山形県高等学校教育研究会商業部会長	小川 秀人
〃	山形県高等学校産業教育連盟商業専門部長	黒沼 収
〃	米沢商工会議所事務局長・総務企画部長	安部 徹
〃	山形県産業経済部産業経済企画課観光振興室長	鈴木あけみ

6. 大会成績・発表校・発表テーマ

賞	学校名	発表テーマ
最優秀賞	山形市立商業高等学校	Going 音(オン) ～心に流す New Business～
優秀賞	山形県立南陽高等学校	みんなの力でつなが～れ —— 顧客満足度向上作戦 ——
優良賞	山形県立米沢商業高等学校	「米沢活性化計画!!」 ～私たちにできること～
	山形県立酒田光陵高等学校	”サステナビリディ”な活動を目指して ～私達のSSR(School Social Responsibility)
	山形県立鶴岡中央高等学校	こんな鶴岡にしたい! 中央ガールズの挑戦 the second chapter ～山王ナイトバザールにくるでござーる～
	山形県立新庄南高等学校	「コンピュータで簿記をやってみた」

◎ 最優秀校・優秀校は、平成28年開催の東北大会(岩手県)に出場する。

なお、得点上位の優良校(山形県立米沢商業高等学校)を東北大会出場の補欠校とする。

今年の大会も昨年と同じ6校が出場しました。各校の生徒はこの大会に向けて、データの収集・分析・資料作成からプレゼンまでの活動を通して、地域現状等と課題を考え、活力ある社会を作るアイデアを発表しました。特筆すべきことは、各校のレベルが上がっていることです。特にプレゼンテーションの技術は高くなり、見ている者が感動するような発表が多く見られました。これは、山形市立商業高校が昨年初めて全国大会に出場し、全国のレベルを体感したことが、他校にも波及しているような印象がありました。今後はさらに多くの学校が東北大会・全国大会で発表できるよう研鑽を積んでほしいと期待します。

